

考え、実践し
守り続ける!

直方への想いは揺らぐことなく
今、新しい時代への『決意』とともに!

『力強い日本の未来』そのためには地方を活性化していくほかはないと考えています。

直方を守る責任! 魅力あふれる直方を導く実行力!

どんな災害にも万全かつ柔軟に対応できる体制整備、安心できる暮らしの保障、
活力あふれる産業振興、誰もがチャレンジできる体系の整備など、
私はどんな時でも、美しく伝統ある「まち」を守り、それを支える「ひと」一人ひとりと
ともに歩み続け、県政を通じて着実に実行してまいります。



直方の明るい未来へと導く実行力。
県政で発揮し新時代を切り拓く!

1 未来を切り開く人材の育成と文化・スポーツの振興

- 1. スポーツ立県福岡**
2020年東京オリンピック、パラリンピック大会のキャンプ地誘地や活躍できるアスリートの育成、障がい者スポーツの推進等、スポーツや運動の機会の創出
- 2. 直方市の魅力発信**
黒田直方藩や高取焼、石炭関連遺産などの文化資源の発信と振興
- 3. 学力、学習状況調査実施や土曜授業推進**
県独自の学力テストの実施や外部人材を活用した補完的、発展的な学習の充実
- 4. 小・中連携、一貫教育推進**
中1ギャップによる不登校問題の解消、小中学校の接続の円滑化による学力向上、教職員の指導方法面での改善意欲の醸成などに資する小中学校連携、一貫教育(モデル校指定)の推進支援

2 安心・安全・地域防災の向上

- 1. 徹底した治安の確保**
暴力団の壊滅、飲酒運転の撲滅、性犯罪対策などの安全に暮らすことができる社会の実現
- 2. 再生可能エネルギー普及**
直方市が行う設備導入の助成や地域の防災拠点施設等の太陽光発電や蓄電池導入の促進
- 3. 自主防災組織育成強化**
直方市における組織の設立、育成強化、消防団員を対象とした防災組織を指導・支援する人材の養成
- 4. 直方強靱化計画**
福地川や川端川等の改修や勘六橋、新入大橋、天神橋の架け替えなど、災害対策に効果的な公共事業の推進

3 誰もがいきいきと暮らせる社会

- 1. 子どもを安心して生み育てる環境整備**
保育所、幼稚園、児童クラブなどの施設整備や保育士等の処遇改善、地域の子どもの子育て支援、新制度の更なる充実
- 2. 障がい者優先調達推進**
障がい者施設で生産される「まごころ商品」の積極的な購入、大規模販売会や商談会による県民への認知度向上や商品の売り上げ拡大を通じた障がい者優先調達の支援
- 3. 安心して暮らせる医療・介護体制充実**
「住み慣れた地域・直方で受けられる医療、介護サービス」の実現に向けた地域包括ケアシステムの構築支援、在宅生活を支える介護サービスの充実に向けた取組みや認知症医療センター設置の推進

4 まちづくり・ものづくり・土づくり産業の振興

- 1. 地域資源を活用した観光プロモーション**
平成筑豊鉄道観光列車の整備の支援、沿線地域の地元産品をPR・販売するマルシェの設置の支援、自転車道を活用したサイクルツーリズム(サイクリング観光)の推進
- 2. 中心市街地の活性化**
商店街の活性化・人が住みたくなる「まちづくり」に関するハード・ソフト面からの支援、集客力向上に効果のある交通軌道体系の整備
- 3. 直方の強みを生かした産業の育成・集積**
自動車産業アジア先進拠点や水素エネルギー戦略に資する関連事業への参入など次世代産業化を図り、グリーンアジア国際戦略総合特区指定地域の強みを活かした競争力の向上
- 4. 農業生産力強化**
食料自給率と、その基盤となる食料自給力の向上に向け、多様な担手の育成や農地の有効活用などによる生産基盤の強化、地産地消の積極的な展開による食育文化の運動推進
- 5. 挑戦し成長する中小企業振興**
中小零細企業に対する新製品開発や海外展開、販売開拓の支援、それらのニーズに応じたきめ細かな対策実施

県議会議員候補 自民党公認 公明党推薦

まごころはらら
かつ 勝司

活性・創生・グローバルシティ直方をつくる 連携、協同の力で直方市に変化と活力を!

安全 「安全なまちづくりを目指します」

- 河川改修の強化、水害に強いまち。
- 災害備蓄品の増強、災害対応を強化。
- 避難所に施設所在地、経路等を明示した案内板の設置。

経済 「活力と魅力あるまちづくりを目指します」

- 企業情報の早期察知と、更なる企業誘致の実現。
- 海外の自治体と姉妹都市を締結し国際的交流を推進。
- 農産物の直方ブランド化の推進。
- 農産物、特産物の海外販売を積極的展開。
- 中心市街地の活性化の為、市民の意見を集約。
- 交通網の整備など市民生活の利便性向上。

暮らし 「市民がいきいきと暮らせるまちづくりを目指します」

- 老人福祉の更なる向上。
- バリアフリー対策など障がい者、高齢者がいきいきと暮らせるまちの実現。
- 手話言語条例施行や障がいによる差別の解消による、共生社会実現。
- 市及び県条例の具体化促進。

子ども 「子どもが夢を持てるまちを目指します」

- 小中高等学校の施設設備、改修を強化。
- 保育園などの施設設備を支援。
- 海外への派遣など、国際感覚を醸成する施策を実施。
- 学生が他県に転出しなくて良い県立大学の誘致。

- *世界と交流する直方(直方特産品、ハイレベルな技術製品)
- *世界から訪れる直方(工業・商業、農業・観光等のインバウンド促進)
- *長寿日本一を目指す市と県の連携(福祉の充実)
- *世界遺産、文化遺産の発掘、発信(歴史的、文化的遺産の発見)

<石田みかく>のプロフィール

昭和24年 直方市中泉にて誕生 現在69歳
福岡県立鞍手高校卒業(第20回卒)
大阪工業技術専門学校卒業
昭和44年 ㈱三井ハイテック入社~平成21年定年退職
(設計/営業/執行役員 41年間従事)
平成21年 西部電機㈱営業顧問
藤井精工㈱営業顧問
海外企業2社顧問
自営業/テクストン設立~現在に至る

*ものづくりネットワーク九州 正会員
*鞍手高校プラスバンドOB/永連会会員
*西日本カントリークラブ役員
*直鞍農業協同組合総代
趣味/音楽鑑賞、絵画鑑賞、ゴルフ、園芸

直方をいきいきとした、
住みやすく、
子孫に誇れる町にする為に
連携・協同して前進します。

推薦団体 連合福岡 直鞍農業協同組合 子育ての里福祉会 他300社



石田みかく

福岡県議会議員候補 無所属(69歳)

投票日 4月7日

◇ 投票の順序

- ① 福岡県知事選挙
- ② 福岡県議会議員一般選挙 の順で投票します。

※ 福岡市の場合は、さらに

- ③ 福岡市議会議員一般選挙 が続きます。

◇ 投票用紙の色

福岡県知事選挙は **桃色**、
福岡県議会議員一般選挙は **白色** です。

※ 福岡市の場合、

福岡市議会議員一般選挙は **黄色** です。

◇ 投票日当日の投票時間は、原則として 午前7時から午後8時までです。

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすくん」

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日 4月7日 日

◇ 投票日当日の投票時間は、原則として
午前7時から午後8時までです。

◇ 病気や、けがなどで字が書けない方のために、
係員が代わって投票用紙の記入を行う
代理投票の制度があります。
代理投票を利用されたい方は、投票所で
お申し出ください。

◇ 投票所へは、あらかじめ配付されている入場券を持
って、行きましょう。

※入場券が届かなかったり、入場券をなくしたりした場合でも、
選挙人名簿に登録されていれば投票できます。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日 4月7日 日

ルールを守って明るい選挙

◇ 贈らない！

◇ 求めない！

◇ 受け取らない！



- ・候補者等が選挙区内の有権者にお金や物を贈ることは、禁止されています。
- ・有権者が候補者等に寄附を求めることも、禁止されています。

大事な投票、忘れずに！



選挙の「めいすいくん」

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。